

葛飾区子ども・子育て支援

ニーズ調査報告書（案）

-幼稚園園児保護者の就労状況等に関する調査-

令和元年（2019年）6月

葛 飾 区

目次

第1章 調査概要	1
1. 調査目的	1
2. 調査設計	1
3. 調査項目	1
4. 回収結果	1
5. 報告書を利用するにあたって	1
第2章 調査結果	2
1. 幼稚園児の基本属性について	2
2. 保護者の現在の就労状況について	5
3. 幼稚園における預かり保育等の利用状況について	8
4. 無償化実施後における利用希望について	14
5. 幼稚園や幼稚園の預かり保育に関する意見	16
第3章 資料	19
1. 調査票	19

第1章 調査概要

1. 調査目的

葛飾区では、子育ての環境をこれまで以上に充実するために「葛飾区子ども・子育て支援事業計画」（平成27年度～平成31年度）を策定し、本区の子どもたちの健やかな育成のために様々な取組みをすすめてきました。この調査は計画の期間満了に伴い、現状や将来想定される課題等を反映した「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、新計画策定の基礎資料とさせていただくための子育てに関する状況やニーズを把握するために実施しました。

2. 調査設計

【調査対象】 区内に所在する幼稚園に通う園児の保護者 5,580人

【抽出方法】 無作為抽出

【調査方法】 幼稚園を通じて配付、幼稚園を通じて回収

【調査期間】 平成31年2月4日（月）～2月18日（月）

3. 調査項目

項目
1 幼稚園児の基本属性について
2 保護者の現在の就労状況について
3 幼稚園における預かり保育等の利用状況について
4 無償化実施後における利用希望について

4. 回収結果

【配布数】 5,580件

【回収数】 3,567件

【回収率】 63.9%

5. 報告書を利用するにあたって

- 図・表中のn、回答者数とは、基数となる実数のことである。
- 回答はn、回答者数を100%として百分率で算出してある。小数点以下第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがある。
- 図・表中の—は回答者が皆無のものである。
- 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える場合がある。
- 図・表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合がある。
- 回答者数が極端に少ない場合は、分析対象から外している場合がある。

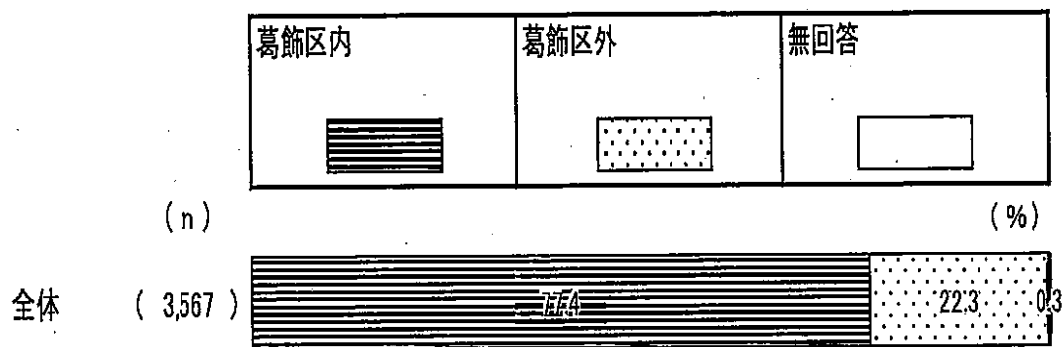
第2章 調査結果

1. 幼稚園児の基本属性について

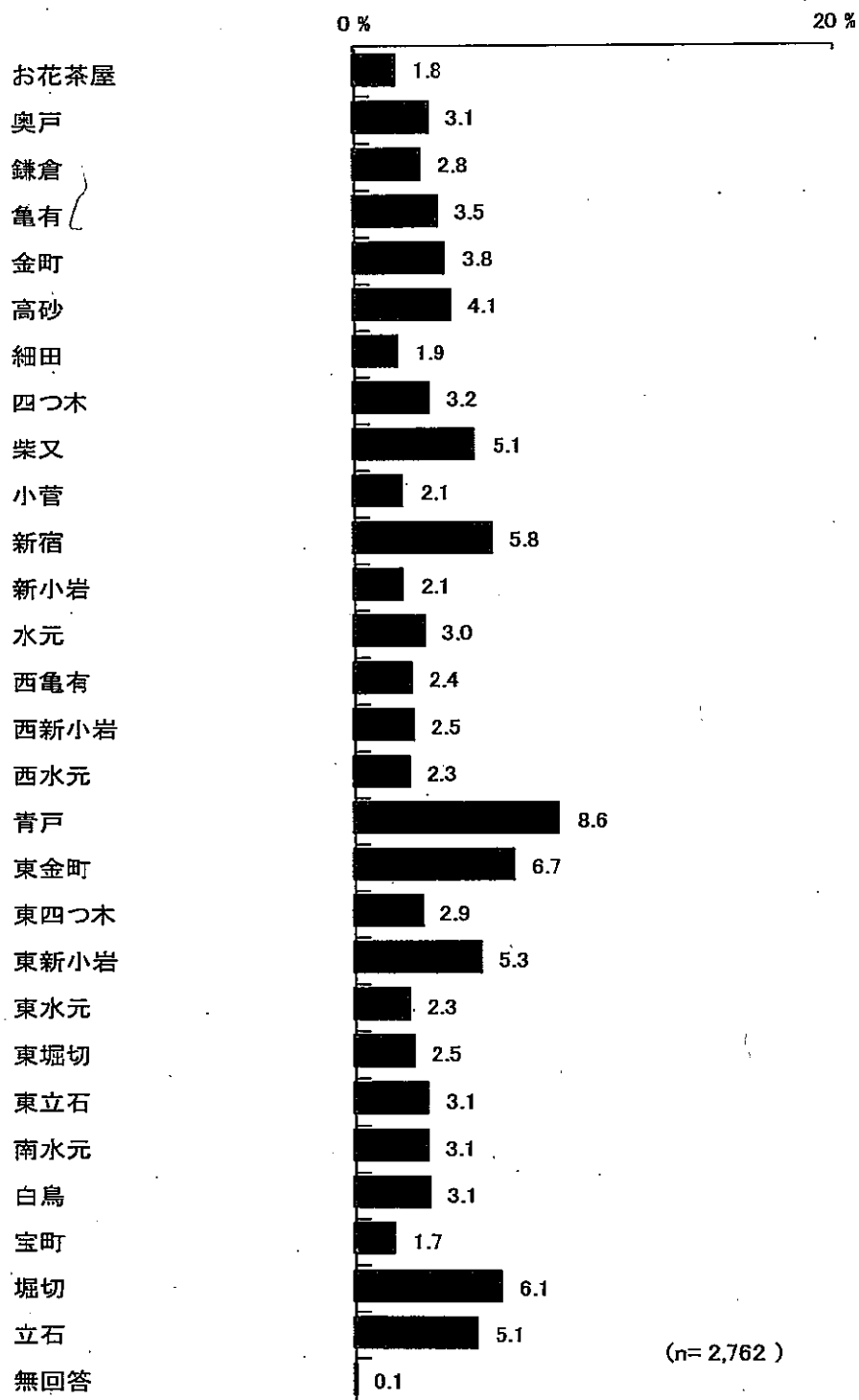
(1) お住まいの地域

問1 お住まいの地域をお答えください。

「葛飾区内」が77.4%、「葛飾区外」が22.3%となっています。



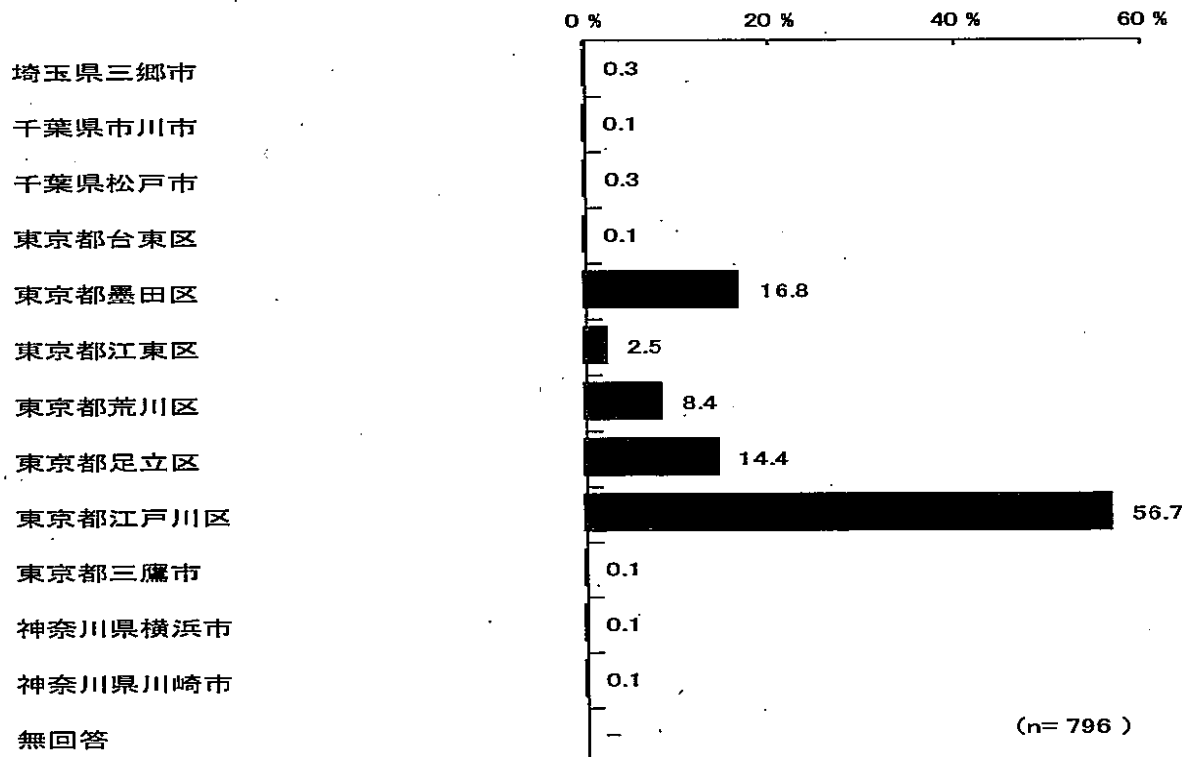
【葛飾区内】



「青戸」が最も多く 8.6%、次いで「東金町」が 6.7%、「堀切」が 6.1%となっています。

【葛飾区外】

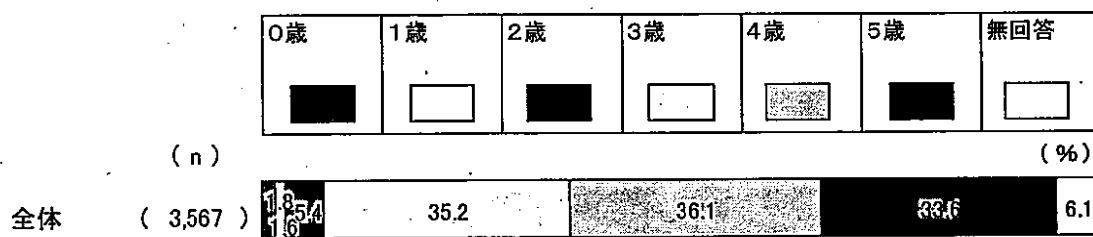
「東京都江戸川区」が最も多く56.7%、次いで「東京都墨田区」が16.8%、「東京都足立区」が14.4%となっています。



(2) 子どもの年齢

問2 お子さんの年齢を教えてください。

「4歳」が最も多く36.1%、次いで「3歳」が35.2%、「5歳」が33.6%となっています。



2. 保護者の現在の就労状況について

(1) 就労状況

問3 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

母親では、「以前は就労していたが、現在は就労していない」が最も多く56.7%、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が29.7%、「これまで就労したことがない」が5.5%となっています。

父親では、「フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」が最も多く93.5%、次いで「パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない」と「以前は就労していたが、現在は就労していない」が0.3%となっています。

		フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	以前は就労していたが、現在は就労していない	これまで就労したことがない	無回答
	(n)	(%)						
母親	(3,567)	42.1	29.7	0.9		56.7		5.5
父親	(3,567)				93.5			0.3

(2) 就労日数・就労時間

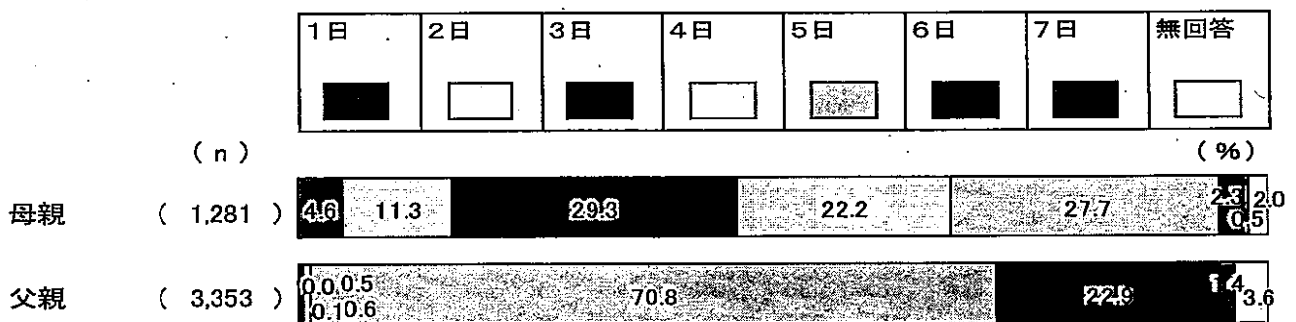
◆問3-1は、問3の「母親」または「父親」で「1」～「4」(就労している)とお答えの方にうかがいます

問3-1 週のおおよその就労日数と就労時間、家を出る時間と帰宅時間についてご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育児休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。

【1週あたり平均就労日数】

母親では、「3日」が最も多く29.3%、次いで「5日」が27.7%、「4日」が22.2%となっています。

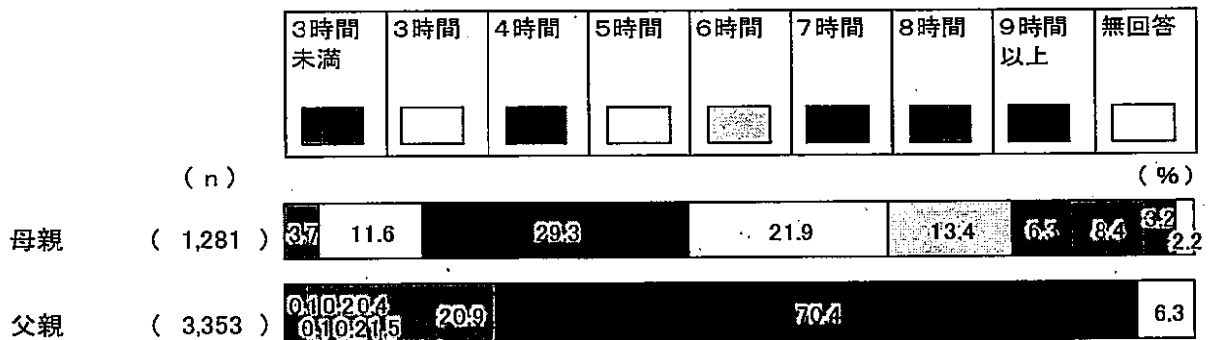
父親では、「5日」が最も多く70.8%、次いで「6日」が22.9%、「7日」が1.4%となっています。



【1日あたり平均就労時間】

母親では、「4時間」が最も多く29.3%、次いで「5時間」が21.9%、「6時間」が13.4%となっています。

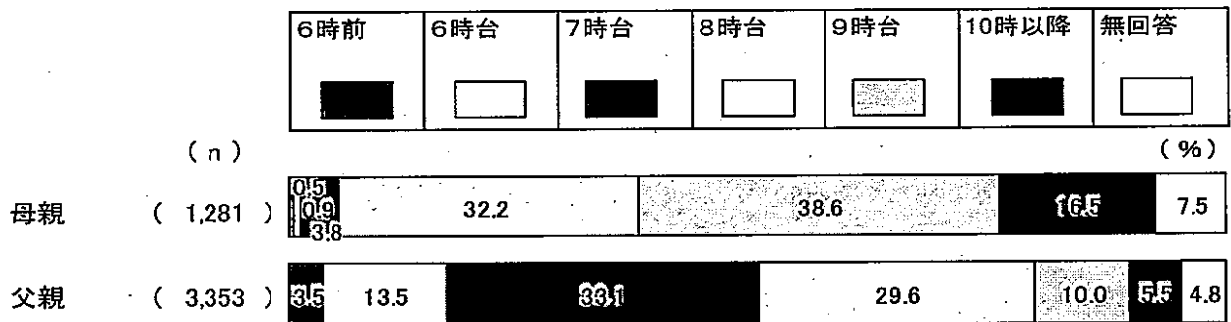
父親では、「9時間以上」が最も多く70.4%、次いで「8時間」が20.9%、「7時間」が1.5%となっています。



【家を出る時間】

母親では、「9時台」が最も多く38.6%、次いで「8時台」が32.2%、「10時以降」が16.5%となっています。

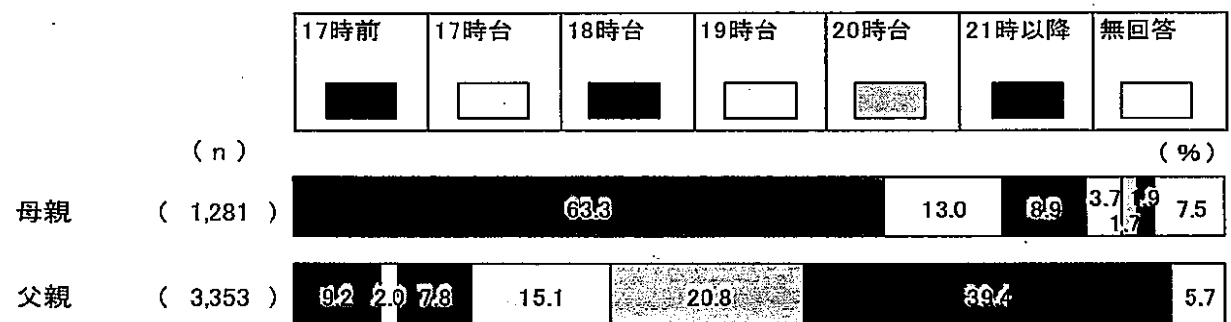
父親では、「7時台」が最も多く33.1%、次いで「8時台」が29.6%、「6時台」が13.5%となっています。



【帰宅時間】

母親では、「17時前」が最も多く63.3%、次いで「17時台」が13.0%、「18時台」が8.9%となっています。

父親では、「21時以降」が最も多く39.4%、次いで「20時台」が20.8%、「19時台」が15.1%となっています。

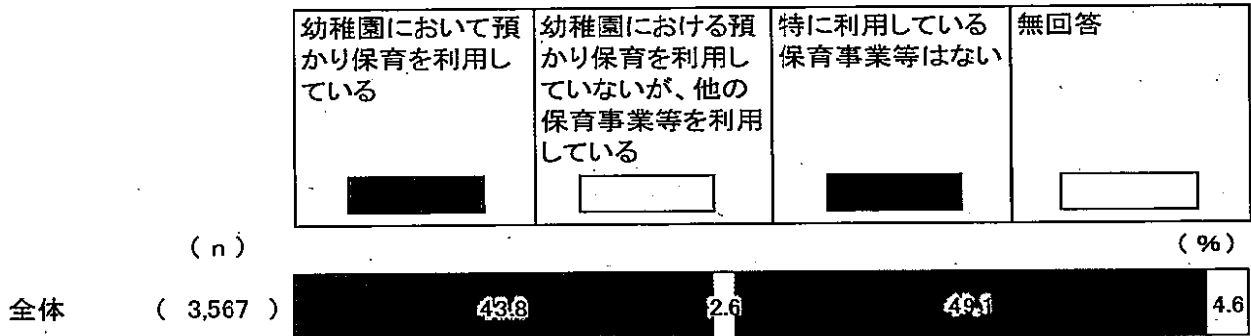


3. 幼稚園における預かり保育等の利用状況について

(1) 利用状況

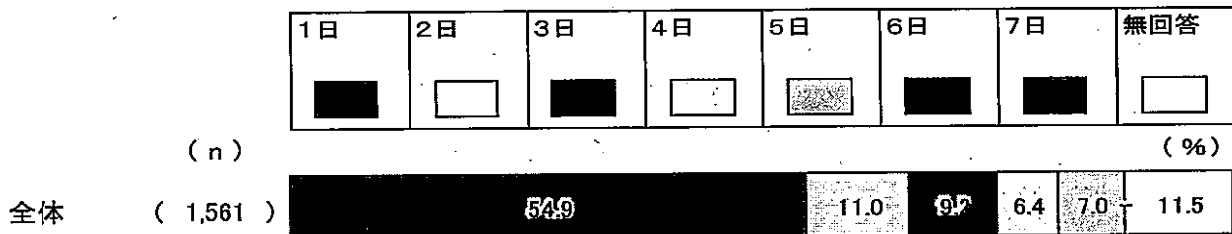
問4 現在の幼稚園における預かり保育（通常の教育時間を延長して預かる事業）の利用状況を教えてください。利用時間や日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。

「特に利用している保育事業等はない」が最も多く 49.1%、次いで「幼稚園において預かり保育を利用している」が 43.8%、「幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」が 2.6%となっています。



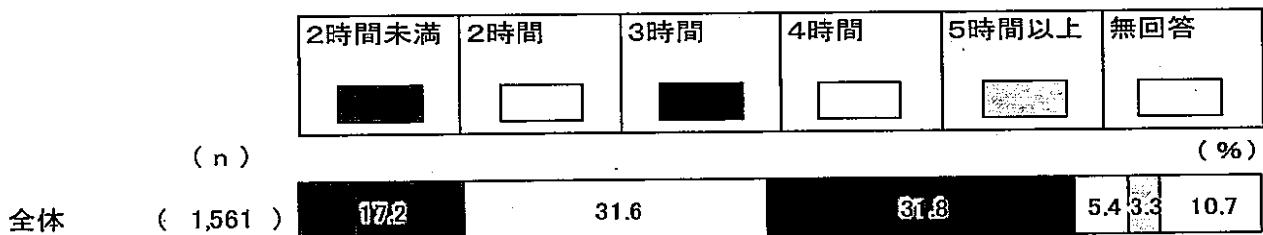
【1週あたりの利用回数】

「1日」が最も多く 54.9%、次いで「2日」が 11.0%、「3日」が 9.2%となっています。



【1日あたりの利用時間】

「3時間」が最も多く 31.8%、次いで「2時間」が 31.6%、「2時間未満」が 17.2%となっています。

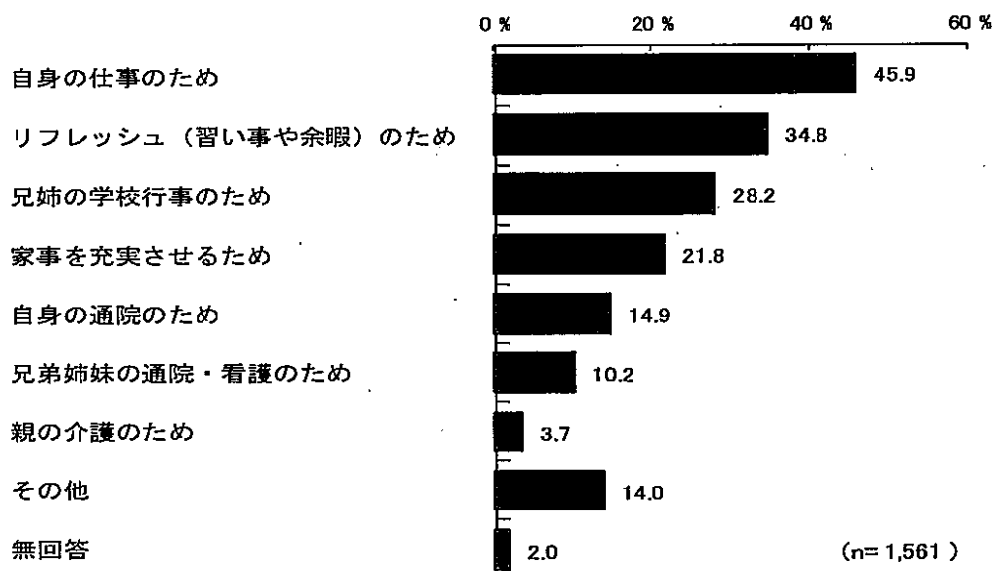


(2) 利用理由

◆問4-1～問4-2は、問4で「1 幼稚園において預かり保育を利用している」とお答えの方にか
がいます

問4-1 預かり保育を利用している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「自身の仕事のため」が最も多く45.9%、次いで「リフレッシュ(習い事や余暇)のため」が34.8%、
「兄弟の学校行事のため」が28.2%となっています。



問4-2 預かり保育について、どのようにお感じですか。(1つに○)

「役に立っている」が最も多く93.0%、次いで「どちらともいえない」が2.2%、「役に立っていない」が0.1%となっています。

	役に立っている	どちらともいえない	役に立っていない	無回答
(n)				
(%)				
全体 (1,561)	93.0	2.2	0.1	4.7

(3) 利用している保育事業と利用状況

◆問4-3～問4-4は、問4で「2 幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」とお答えの方にかがいます

問4-3 利用している保育事業等と利用状況を教えてください。利用時間や日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(1つに○)

「一時預かり(幼稚園の預かり保育以外)」が最も多く9.8%、次いで「ファミリー・サポート・センター」と「ベビーシッター」が1.1%となっています。

	一時預かり (幼稚園の 預かり保育 以外)	ファミリー・ サポート・セ ンター	トワイライト ステイ(夜 間養護等事 業)	ベビーシッ ター	その他	無回答
(n)						
(%)						
全体 (92)	9.8	1.1	1.1	10.9	77.2	

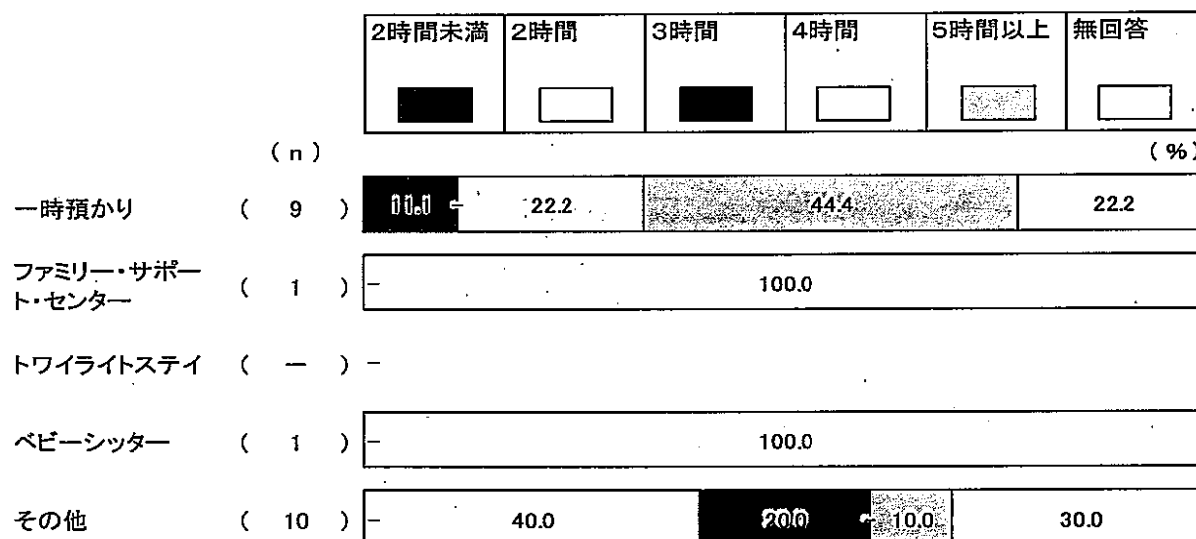
【1週あたりの利用日数】

一時預かりでは、「1日」が最も多く33.3%、次いで「2日」と「4日」が11.1%となっています。

	1日	2日	3日	4日	5日	6日	7日	無回答
(n)								
(%)								
一時預かり (9)	33.3			11.1	11.1		44.4	
ファミリーサ ポート・セン ター (1)					100.0			
トワイライト ステイ (—)								
ベビーシッター (1)					100.0			
その他 (10)		40.0		20.0	10.0	10.0	10.0	10.0

【1日あたりの利用時間】

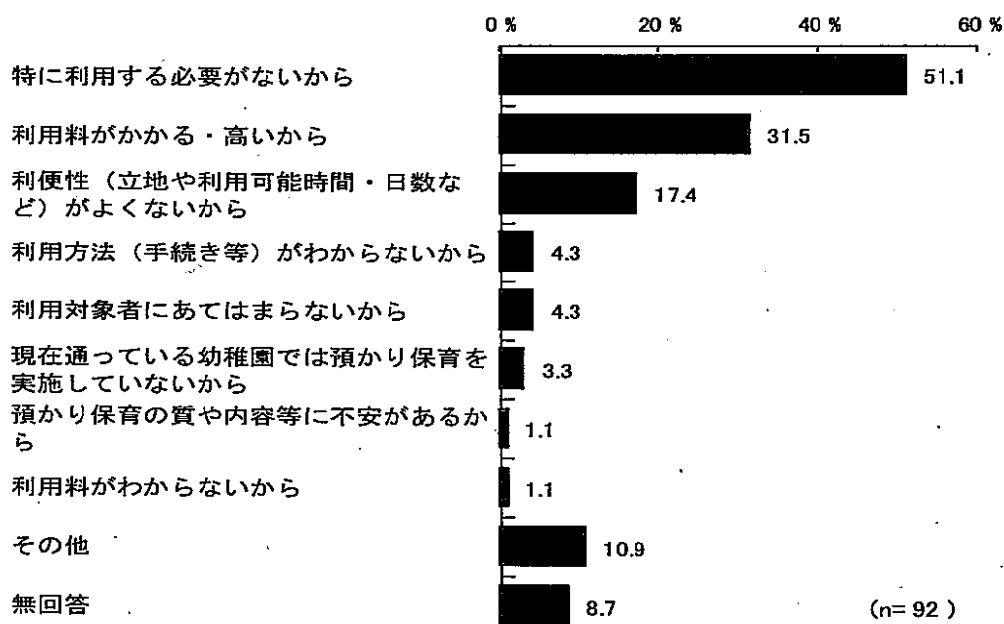
一時預かりでは「5時間以上」が最も多く44.4%、次いで「4時間」が22.2%、「2時間未満」が11.1%となっています。



(4) 預かり保育を利用していない理由

問4-4 幼稚園の預かり保育を現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「特に利用する必要がないから」が最も多く51.1%、次いで「利用料がかかる・高いから」が31.5%、「利便性（立地や利用可能時間・日数など）がよくないから」が17.4%となっています。



(5) 幼稚園入園前の保育事業等の利用有無

問5 お子さんは、幼稚園入園前に保育事業等を利用していましたか。(1つに〇)

「利用していなかった」が最も多く51.8%、次いで「利用していた」が47.4%となっています。

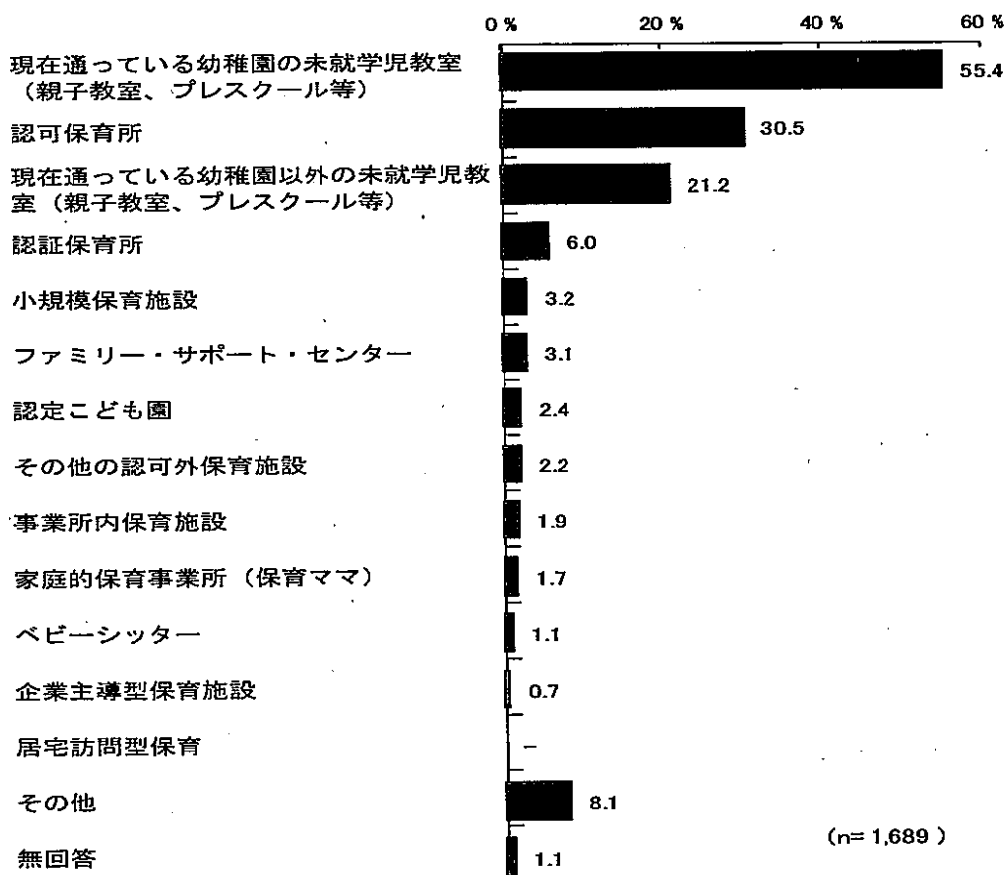
	利用していた	利用していなかった	無回答
(n)			
全体 (3,567)	47.4	51.8	0.9

(6) 利用していた保育事業

◆問5-1～問5-2は、問5で「1 利用していた」とお答えの方にかがいます

問5-1 利用していた保育事業等をお答えください。(あてはまるものすべてに〇)

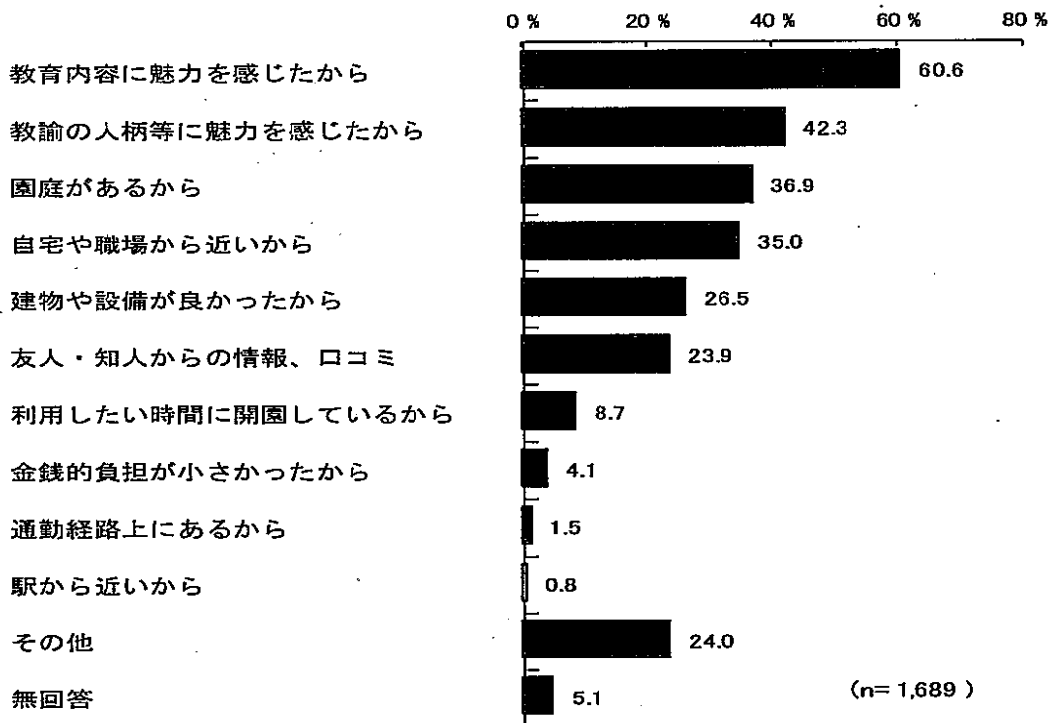
「現在通っている幼稚園の未就学児教室(親子教室、プレスクール等)」が最も多く55.4%、次いで「認可保育所」が30.5%、「現在通っている幼稚園以外の未就学児教室(親子教室、プレスクール等)」が21.2%となっています。



(7) 幼稚園を選んだ理由

問5-2 利用していた保育事業等を継続、または他の保育事業等を利用しないで、現在通われている幼稚園を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

「教育内容に魅力を感じたから」が最も多く60.6%、次いで「教諭の人柄等に魅力を感じたから」が42.3%、「園庭があるから」が36.9%となっています。



(8) 幼稚園の利用意向

問6 幼稚園の利用に関する考えについて、最も近いものをお答えください。(1つに○)

「卒園まで、現在の幼稚園の利用を継続したい」が最も多く97.0%、次いで「他の幼稚園への転園もあり得るが、幼稚園の利用は継続したい」が2.0%、「希望する保育事業等に空きが出たら転園したい」が0.6%となっています。

卒園まで、現在の幼稚園の利用を継続したい	他の幼稚園への転園もあり得るが、幼稚園の利用は継続したい	希望する保育事業等に空きが出たら転園したい	無回答
■	□	■	□

(n)

(%)

全体 (3,567)



4. 無償化実施後における利用希望について

(1) 利用希望

問7 幼児教育・保育の無償化の実施後における、本調査票をお渡しした幼稚園に通っているお子さんの平日の教育・保育の事業等の利用希望をお答えください。(1つに〇)

「無償化の実施後も、現在利用している教育・保育の事業等に変更しない」が最も多く 77.8%、次いで「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに保育の事業等の利用を追加したい」が 13.8%、「無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい」が 2.7%となっています。

無償化により 費用負担が なくなる・少 なくなるなら、 新たに保育 の事業等の 利用を追加 したい	無償化により 費用負担が なくなる・少 なくなるなら、 現在利用 している教 育・保育の 事業等を変 更したい	無償化の実 施後も、現 在利用し ている教 育・保育 の事業等 は変更し ない	その他	無回答
■	□	■	□	□

(n)

(%)

全体

(3,567)

13.8

2.7

77.8

3.4

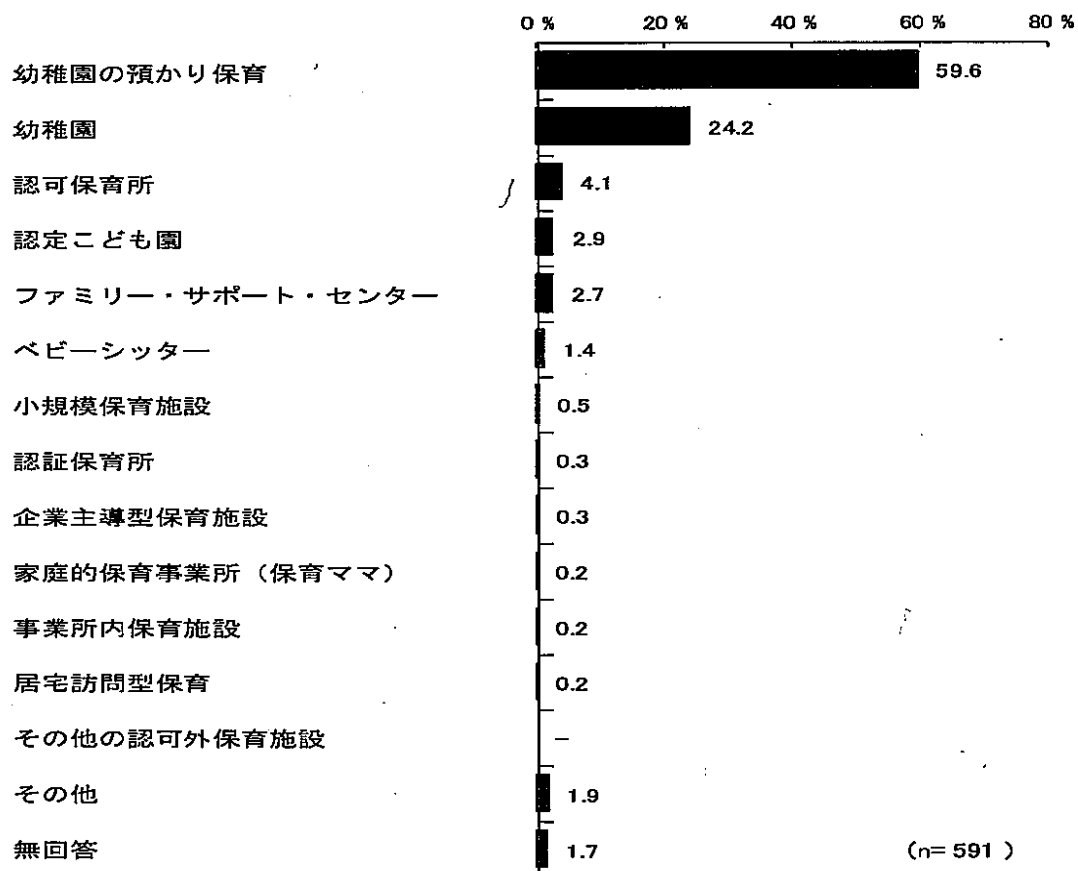
2.3

(2) 利用を希望する事業

◆問7-1は、問7で「1 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに保育の事業等の利用を追加したい」または「2 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい」とお答えの方にかがいます

問7-1 幼児教育・保育の無償化の実施後に利用を希望する平日の教育・保育の事業等はどれですか。(1つに〇)

「幼稚園の預かり保育」が最も多く59.6%、次いで「幼稚園」が24.2%、「認可保育所」が4.1%となっています。



5. 幼稚園や幼稚園の預かり保育に関する意見

問8 最後に、今後の幼稚園や幼稚園の預かり保育に期待することがございましたら、ご記入ください。

(1) 幼稚園に期待すること

1,215名の意見が寄せられました。主なものを掲載します。

- もっと自園給食の割合をふやしてほしい。早帰りの日をできればなくしてほしい（水曜とかこの幼稚園も早帰りが多いので）。幼稚園で一日何をしているのかももっと分かるとうれしい。
- 現在実施されている園もあると思うが、幼稚園後にそのまま幼稚園で習える習い事があるとありがたいと思う。園の規模が様々なため、他園の子供と交流する機会もあると普段とは異なる刺激を受けられるのではないかと思う。
- 今後、仕事を始めるので、平日昼間の保護者会が多いので減らしてほしい。午前保育が多い。保護者会後も預かり保育を実施してほしい。
- 今後も子供の良い面をのばしながら、子供の気持ちに寄り添って保育をしてほしい。家庭だけでは体験することのできない経験を積ませてほしい。
- 幼稚園の教育理念等十分理解した上で入園したが、やはり働く母にとっては優しくない…と思う事が色々あった。無償化になれば金銭面に関しては楽になると思う。
- 1人1人を大切に決して無理強いをせず、保育の先生方がいつもほほえんで子供のやる気を引き出してくれる今の幼稚園が大好きで、感謝しています。
- 2人目の育休中、1人目の預かり先が未定（認証保育園の退園勧告による）により、1年、やむなく幼稚園に通わせたが、やはり教育は素晴らしいと思った。2人目を保育園に入れるため、退園させ、来年より、保育園に通わせるが、本来はお金を払ってでも、幼稚園に通わせてあげたかった。
- 4年保育の園をふやしてほしい。
- ADHDや自閉症児に理解ある先生を置いてほしい。親も子もおこられ、あやまることが続き、園で孤立してつらいだけの生活をおくっています。どうか助けて下さい。
- PTAの簡素化。幼稚園の入園説明会では一切説明がなく、しょうがなくPTAをやったら行事が多すぎ、負担が多すぎて働ける状態ではない。
- かなり満足しているが、先生達の休み、給与など心配に思う。
- 夏休み、冬休みの期間が長すぎるので（保育料は1ヵ月分でも実際は半月も通わず休みになる）もう

少し休みの期間をへらしてほしい。

・無償化される事はうれしく思いますが、それによって今までと同じ様な園生活が出来るのかが不安です。今の幼稚園にとっても満足しているので期待することと言うよりも心配です。

(2) 幼稚園の預かり保育に期待すること

1,244名の意見が寄せられました。主なものを掲載します。

・17時までの利用児が多く、なかなか18時まで預かりをお願いしづらい。朝8～9時の保育があれば大変ありがたい。

・1日の人数が限られていることにより、利用したくてもできない日がある。希望するには理由があるため、利用できるようにして欲しい(保育園の一時保育も同様)。幼稚園の行事の都合で利用できない時間があることは理解できるが、毎学期末の3週間くらいは午前保育なし、午前保育の時は、就労以外の預かりができないため、下の子の健診や通院のときとても大変。午前保育のときも、就労以外の理由でも、理由があって預かりを希望しているので、認めて欲しい。

・園にバスがあるので、預かり後も近所まで送って頂けたら有難い。長期休み中の送迎も、あったら利用しやすい。預かりの手続きが大変(毎度)です。もう少し簡易的にして欲しい。利用金額を1時間単位にして欲しい。

・無償化に伴い、就労者の預り保育利用が増え、利用したい時に利用できなくなるのではと不安がある。

・先生方がみな明るいので、預かり保育に望む事はこれ以上なし(安全ならばそれで良い)。申し込みが当日のみでなく、1週間前とかから出来ると使いやすい。

・長期の休み(夏休み、冬休み、春休み)も8:00～17:00までして欲しい。園バスで送迎があると助かる。月額定額利用があればいい。

・預かり保育していただける日が増えると、「あの幼稚園に通わせてあげたいけど、預かりが少ないから入園させてあげられないわ…」というのもなくなると思います。春・夏・冬休みもある程度預けられると心強いです。

・1号が預かり保育を利用する場合、月にかかってくるお金が2号の子と違いすぎるので、その差をうめて欲しい(2号は給食延長保育込み)。外あそびや楽しいあそびを企画して子供たちが預かりも楽しいと思えるようにして欲しい。

・外あそびや折り紙、お話など子供達は楽しんでいるようです。このまま続くことを期待します。

・急に兄妹の体調が悪くなったりするので、当日の申し込みを可能にして欲しい。

- 金額を下げて欲しい。
- 区立でも預かり保育を実施して欲しい。

(3) 幼稚園の子育て支援(預かり保育以外)に期待すること

570名の意見が寄せられました。主なものを掲載します。

- 兄弟の保育料等の負担(費用)を減らしてほしい。(兄弟で入っている場合)
- 1号認定の子と2号認定の差をなくしてほしい。
- うちの子はまわりの子よりも成長がゆっくりで、一つの事が出来るようになるのにも時間がかかります。そういう子にもゆっくり向き合って色々教えて欲しいです。今も、充分向き合っているのですが今後も期待しています。
- 仕事、病気、介護など様々な事情を抱えるご家庭の子供たちが「預かってもらえる時間が長いから」ではなく「ここで教育を受けたいから」という理由で幼稚園を選べるように、区が幼稚園を支援して下さらなければ、近い将来幼稚園は消えてなくなってしまうと思います。それじゃ、いけないと思います。
- プロフェッショナルの雇用、育成。サポートが必要な園児に専門家を当ててください。
- ベテランの先生方の子育ての話や親が相談できる会を何か月に1回とか行なうのはどうでしょうか？(在園児の親に限らず、地域の悩んでいる親達対象など…。)
- もっと小さいうちから幼稚園になれさせるために、入園前の子供達に通えるプレスクールの内容を園児と同じ様にする事で入園した際困らないかと。例えば、週3日午前中だけ通う。その際登園バスの迎えが出るなど。
- 英語教育にもっと力を入れて欲しい。
- 園庭や施設の開放、園の授業に影響の出ないように園児の妹さんや弟さんも遊べるようにしてあげて欲しい。
- 課外教室の充実と、それにおける子供の送迎負担を軽くしてもらえるとありがたいです。
- 現状で満足。いつも困った時には助けて頂いていて助かっている。
- 親の各種当番制度を緩和して欲しい。

第3章 資料

1. 調査票

葛飾区子ども・子育て支援ニーズ調査

(調査ご協力のお願い)

日頃から区政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

葛飾区では、子ども・子育ての環境をこれまで以上に充実するために「葛飾区子ども・子育て支援事業計画」(平成27年度～平成31年度)を策定し、子どもたちの健やかな育成のために様々な取組みをすすめてきました。

このたび、計画の期間満了に伴い、現状や将来想定される課題等を反映した「第二期葛飾区子ども・子育て支援事業計画」を策定することになり、新計画策定の基礎資料とさせていただくため、子育てに関する状況やニーズについて調査を実施いたします。

この調査は、区内の幼稚園に通われているお子さんの保護者の方に回答をお願いするものです。

ご回答いただいた内容は、今後の本区の施策を進めていくための基礎資料にのみ使用し、回答者個人が特定されたり、個々の回答内容が他に漏れたり、他の目的に利用されたりすることは一切ありません。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

※一部、葛飾区が実施している別の調査と内容が重複する部分がございますが、ご了承ください。

なお、この調査における「幼稚園」は、幼稚園および認定こども園(1号認定)を指します。



平成31年1月 葛飾区

【記入にあたってのお願い】

1. 「本調査票をお渡しした幼稚園に通われているお子さん」について、お答えください。
2. 回答は、あてはまる選択肢に○をつけるものと、枠内に記入するものがあります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
3. ご記入いただいたアンケートは平成31年2月12日(火)までに、同封の封筒(薄緑色)に入れて、本調査票をお渡しした幼稚園にご提出ください。

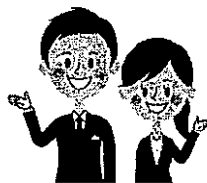
【この調査についてのお問い合わせ先】

葛飾区 子育て支援部 育成課 計画推進係

電話 03-5654-8595 (直通)

受付時間：月曜日～金曜日(祝日を除く)

8:30～17:00



あなたのご回答が、今後の区の子育て支援施策の充実につながります。

ぜひ、ご回答ください!

調査はここから

問1 お住まいの地域をお答えください。(例：葛飾区 立石 6 丁目)

◎葛飾区内の方

葛飾区 _____

丁目

◎葛飾区外の方

_____ 都・道・府・県

_____ 区・市・町・村

問2 お子さんの生年月月をご記入ください。お子さんが2人以上在園している場合は、すべてのお子さんの生年月月をご記入ください。(数字は一枠に一字)

平成 年 月 生まれ

平成 年 月 生まれ

平成 年 月 生まれ

(幼稚園園児)

問3 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）をうかがいます。

※「フルタイム」：1週5日程度・1日8時間程度の就労

「パート・アルバイト等」：フルタイム以外の就労

項目	該当するもの1つに○	
	母親※	父親※
① フルタイムで就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	①	①
② フルタイムで就労しているが、産休・育休・介護休業中である	②	②
③ パート・アルバイト等で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない	③	③
④ パート・アルバイト等で就労しているが、産休・育休・介護休業中である	④	④
⑤ 以前は就労していたが、現在は就労していない	⑤	⑤
⑥ これまで就労したことがない	⑥	⑥

※「母親」の欄は父子家庭の場合、記入は不要です。また「父親」の欄は母子家庭の場合、記入は不要です。

※保護者が「自営業、家族従事者」の場合や、「短時間勤務制度（時短勤務）」を利用している場合は、従事している平均的な就業時間で「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。

※以下、「自営業、家族従事者」の場合は、設問中の用語の「就労」を「就業」とみなしてお答えください。

また、平均的な「就業時間」より「フルタイム」か「パート・アルバイト等」のいずれかを判断して該当欄に記入してください。

◆問3-1は、問3の「母親」または「父親」で「①」～「④」（就労している）とお答えの方につかいます

問3-1 週のおおよその就労日数と就労時間、家を出る時間と帰宅時間についてご記入ください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。（数字は一律に一字）

※時間は、24時間制（例：午後5時⇒**17時**）でご記入ください。

【母親】（父子家庭の場合、記入は不要です）

① 1週あたり平均就労日数	<input type="text"/>	日				
② 1日あたり平均就労時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間				
③ 家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	※24時間制で記入

【父親】（母子家庭の場合、記入は不要です）

① 1週あたり平均就労日数	<input type="text"/>	日				
② 1日あたり平均就労時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時間				
③ 家を出る時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	帰宅時間	<input type="text"/>	<input type="text"/> 時	※24時間制で記入

問4 現在の幼稚園における預かり保育（通常の教育時間を延長して預かる事業）の利用状況を教えてください。利用時間や日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。（数字は一律に一字）

① 幼稚園において預かり保育を利用している	1週あたり	<input type="text"/>	回	1日あたり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	時間
② 幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している							
③ 特に利用している保育事業等はない							

※親族や友人・知人による預かりは③に回答

→（次ページ 問4-1～問4-2へ）

→（次ページ 問4-3～問4-4へ）

◆問4-1～問4-2は、問4で「1 幼稚園において預かり保育を利用している」とお答えの方にかがいます

問4-1 預かり保育を利用している理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|---------------------|
| 1 自身の仕事のため | 5 親の介護のため |
| 2 自身の通院のため | 6 家事を充実させるため |
| 3 兄弟の学校行事のため | 7 リフレッシュ(習い事や余暇)のため |
| 4 兄弟姉妹の通院・看護のため | 8 その他() |

問4-2 預かり保育について、どのように感じですか。(1つに○)

- | | | |
|-----------|-------------|------------|
| 1 役に立っている | 2 どちらともいえない | 3 役に立っていない |
|-----------|-------------|------------|

◆問4-3～問4-4は、問4で「2 幼稚園における預かり保育を利用していないが、他の保育事業等を利用している」とお答えの方にかがいます

問4-3 利用している保育事業等と利用状況を教えてください。利用時間や日数が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。(1つに○。数字は一桁に一字)

- | |
|--|
| 1 一時預かり(幼稚園の預かり保育以外)
(私用など、理由を問わず、私立保育所などで一時的に子どもを保育する事業) |
| 2 ファミリー・サポート・センター
(ファミリー・サポート・センターに登録している地域住民が子どもを預かる事業) |
| 3 トワイライトステイ(夜間養護等事業)
(児童養護施設などで夜間に子どもを保護する事業) |
| 4 ベビーシッター |
| 5 その他() |

⇒利用状況

- 1週あたり 日 1日あたり 時間

問4-4 幼稚園の預かり保育を現在利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|------------------------------|-------------------------------|
| 1 預かり保育の質や内容等に不安があるから | 5 利用方法(手続き等)がわからないから |
| 2 利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくないから | 6 利用対象者にあてはまらないから |
| 3 利用料がかかる・高いから | 7 特に利用する必要がないから |
| 4 利用料がわからないから | 8 現在通っている幼稚園では預かり保育を実施していないから |
| | 9 その他() |

[すべての方にかがいます]

問5 お子さんは、幼稚園入園前に保育事業等を利用していましたか。(1つに○)

- | | |
|----------|-------------------|
| 1 利用していた | 2 利用していなかった(→問6へ) |
|----------|-------------------|

◆問5-1～問5-2は、問5で「1 利用していた」とお答えの方にかがいます

問5-1 利用していた保育事業等をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

※事業の詳細は、同封資料(A3両面二つ折り)をご覧ください。

- | | |
|---|--------------------|
| 1 現在通っている幼稚園の未就学児教室
(親子教室、プレスクール等) | 7 事業所内保育施設 |
| 2 現在通っている幼稚園以外の未就学児
教室(親子教室、プレスクール等) | 8 認証保育所 |
| 3 認可保育所 | 9 企業主導型保育施設 |
| 4 認定こども園 | 10 その他の認可外保育施設 |
| 5 小規模保育施設 | 11 居宅訪問型保育 |
| 6 家庭的保育事業所(保育ママ) | 12 ファミリー・サポート・センター |
| | 13 ベビーシッター |
| | 14 その他() |

問5-2 利用していた保育事業等を継続、または他の保育事業等を利用しないで、現在通われている幼稚園を選んだ理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|--------------------|-------------------|
| 1 教育内容に魅力を感じたから | 7 園庭があるから |
| 2 教諭の人柄等に魅力を感じたから | 8 建物や設備が良かったから |
| 3 利用したい時間に開園しているから | 9 金銭的負担が小さかったから |
| 4 自宅や職場から近いから | 10 友人・知人からの情報、口コミ |
| 5 通勤経路上にあるから | 11 その他 () |
| 6 駅から近いから | |

【すべての方にかがいます】

問6 幼稚園の利用に関する考えについて、最も近いものをお答えください。(1つに○)

- | |
|--------------------------------|
| 1 卒園まで、現在の幼稚園の利用を継続したい |
| 2 他の幼稚園への転園もあり得るが、幼稚園の利用は継続したい |
| 3 希望する保育事業等に空きが出たら転園したい |

問7 **幼児教育・保育の無償化の実施後における**、本調査票をお渡した幼稚園に通っているお子さんの平日の教育・保育の事業等の利用希望をお答えください。(1つに○)

※事業の詳細は、同封資料 (A3両面二つ折り) をご覧ください。

- | |
|---|
| 1 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、新たに保育の事業等の利用を追加したい |
| 2 無償化により費用負担がなくなる・少なくなるなら、現在利用している教育・保育の事業等を変更したい |
| 3 無償化の実施後も、現在利用している教育・保育の事業等に変更しない |
| 4 その他 () |

◆問7-1は、問7で「1」または「2」とお答えの方にかがいます

問7-1 **幼児教育・保育の無償化の実施後に**利用を希望する平日の教育・保育の事業等はどれですか。(1つに○)

- | | |
|-------------------|--------------------|
| 1 幼稚園 | 8 認証保育所 |
| 2 幼稚園の預かり保育 | 9 企業主導型保育施設 |
| 3 認可保育所 | 10 その他の認可外保育施設 |
| 4 認定こども園 | 11 居宅訪問型保育 |
| 5 小規模保育施設 | 12 ファミリー・サポート・センター |
| 6 家庭的保育事業所 (保育ママ) | 13 ベビーシッター |
| 7 事業所内保育施設 | 14 その他 () |

問8 最後に今後の幼稚園や幼稚園の預かり保育に期待することがございましたら、ご記入ください。

<幼稚園に期待すること>

<幼稚園の預かり保育に期待すること>

<幼稚園の子育て支援 (預かり保育以外) に期待すること>

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

同封の封筒 (薄緑色) に入れ、本調査票をお渡したお子さんが通われている幼稚園にご提出ください。